



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

No.0909 2011.11.28 第18例会

◆本日のプログラム

11月28日 内部卓話 日笠 常信 会員

◆理事·役員(2011.7~2012.6)

長 藤岡 温 計岡本和夫 理事・職業奉仕 丹治康浩 長 花房 茂 全伸 理事・社会奉仕 大饗 よし江 原 幹 事樋口芳紀 理事·S.A.A. 山田喜広 理事·新世代奉仕 小松原 隆 代 次 期 会 長 西山 隆三郎 副S.A.A. 河田 理事‧会員增強 大賀章弘

理事·親睦活動 小松忠男 理事・プログラム 相原利行 理・ロータリー財団 岡村秀男 理事・国際奉仕 原田徹美 直前会長 川西熊雄

◆次回のプログラム

12月5日 年次総会



Reach Within to Embrace Humanity

岡山北西ロータリー クラブ

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ 事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階 TEL(086)222-9590.222-0384 FAX(086)224-4288 E-mail:hokusei@6rc.jp

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp 地区スローガン

「ロータリーは人をつくる」

クラブスローガン)

「親睦の絆で高める奉仕の心」

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山 例会日 毎週月曜日 12:30~13:30

前回11月21日の例会記録

出席の状況

会員数 50名(内出席免除 4名) 出席者数 40名 欠席者数 10名

出席率 83.33% 前々回訂正 95.83%

欠席者 藤原、福元、原田、市川、入江、小松原、西岡、丹治、(平野)、(中西(広))

ビジター

総社吉備路RC 秋山 伸 様

S.A.A.



南葉会員

今秋11月12日~13日の京都朱雀RCと の友好交流会の成果について、前回 の例会において多くの讃辞スマイルを いただき何かのご協力に改めて感謝 致します。



昨日のキッズウォーク、天候も良くとても楽 しく、有意義な一日となりました。歩いて みるとためになることありますね・・・。みな 様おつかれさまでした。



川西会員

・昨日の岡山西口駅より吉備津神社迄 の3時間ウォーク「吉備路ウォーク」に 参加致しました。社会奉仕委員長の 大饗様を初め藤岡会長、原幹事のお 世話に対しお礼申し上げます。

・毎年の事ではありますがサバアフハカ カレンダーが出来ましたので配布させ て頂きました。



山田会員

先日の親子ウォークご参加の皆様ご苦 労様でした。子供も楽しんでましたが今 日になって筋肉痛を訴え腰にシップをは ってやりました。大饗さん、子供を家まで 送って来ていただいてありがとうござい ました。



藤岡会員 ②南葉先生、京都旅行の写真ありがと

①昨日の旧山陽道ロータリー親子ウォー ク、皆様ご参加ありがとうございました。 高橋峯男パスト会長お手数おかけし ました。

昨日のウォーキングではトータルで20.000

歩、京都の山では25,000歩、歩きました。 会社では毎日落葉の掃除をしています。

うございました。



花房会員

喪中のため年頭のご挨拶は失礼させ て頂きます。本来は葉書にてお知らせ するのが礼儀と思いますが、スマイルに てかえさせて頂きます。



昨日に親子ウォークに参加された皆さん お疲れ様でした。



高橋(峯)会員

以上.8件 27,000円(累計 480,500円)

会長報告』

会 長 藤 岡 温

昨日、旧山陽道ロータリー親子ウォークを無事行うことができました。多数の会員のご参加ありが <mark>とう</mark>ございました。雨にたたられることもなく、子供たちとのんびりとしたウォーキングができまし た。来年2月頃には、奉還町防災センターに旧山陽道マップ・案内説明板の設置工事が完了しますの で、その際には、またご案内させて頂きます。

幹事報告/

幹事原 全伸

- ・昨日の旧山陽道ロータリー親子ウォークにご参加いただいた皆様お疲れさまでした。 岡山駅から吉備津神社まで約10km、旧山陽道沿いの歴史や文化を学びながらの楽しいウォーキング となりました。(ガイドブックにある吉備津神社の解説は市川先生によるものです)
- ・ガバナー事務所より、タイ洪水被害への義援金のお願いが来ております。12月5日まで例会場の受付に募金箱を設置しますので、ご協力お願いします。
- ・新会員、坪井雅弘様の入会式を12月5日に行います。なお、次週オリエンテーションと例会見学に 来られる予定です。
- ・【注意】 『 "元気になろう日本" プロジェクト』という差出人からロータリアン宛に「ロータリー財団東日本震災復興基金寄付」として健康サプリメントの購入依頼のメールが配信されているようです。現時点では日本事務局財団室は関与しておりませんので、内容の確認ができるまで、この業者から商品購入はしないようにお願いします。
- ・12月のロータリーレートは1ドル=78円です。

例会プログラム

外部卓話/

「「土地家屋調査士」という仕事」岡山県土地家屋調査士会 副会長 川野 祐治 様

・土地家屋調査士の歩み

土地家屋調査士制度は「土地台帳」および「家屋台帳」の調査員制度の流れを 継承しています。昭和24年のシャウプ勧告により税制の抜本改革が行われ、これにより国税であった固定資産税が市町村税に変わりました。それまで税務署で管理して



きた「土地台帳」と「家屋台帳」を一元化する事により、課税のための台帳から、現況を正しく表示するための台帳として取扱う事を目的に、税務署から法務局(登記所)の所管へと移されました。これを機に台帳業務の適正を図る事、登記手続の円滑化、ならびに不動産による国民の権利を明確にする目的でこれらの業務を専門的に行うために昭和25年7月31日に「土地家屋調査士法」が制定されました。

- ・土地家屋調査士の業務
- (1)不動産の表示に関する登記につき必要な土地又は家屋に関する調査及び測量をすること。

土地家屋調査士は、不動産の物理的状況を正確に登記記録に反映させるために、必要な調査及び測量を行っています。例えば、土地の分筆登記であれば、登記所に備え付けられた地図や地積測量図等の資料、現地の状況や隣接所有者の立合い等を得て公法上の筆界を確認し、その成果に基づき測量をすることになります。

(2)不動産の表示に関する登記の申請手続について代理すること。

不動産の表示に関する登記は、所有者にその申請義務が課せられています。所有者(依頼人)の求めに応じて不動産の表示に関する登記の申請手続を代理します。

(3)筆界特定の手続について代理すること。

筆界特定の手続とは、土地の所有者の申請により、筆界特定登記官が、外部の専門家の意見を踏まえて筆界を特定する制度における手続をいいます。

(4)土地の筆界が明らかでないことを原因とする民事に関する紛争に係る民間紛争解決手続について代理すること

この業務については、民間紛争解決手続代理関係業務を行うのに必要な能力を有すると法務大臣が認定した土地家屋調査士(ADR認定土地家屋調査士)に限り、弁護士との共同受任を条件として、行うことができます。

・土地家屋調査士の役目

土地家屋調査士の使命は、不動産の状況を正確に登記記録に反映することによって不動産取引の安全の確保、国民の財産を明確にするといった極めて公共性の高いものです。その使命を果たすための基本姿勢を「土地家屋調査士倫理規程」として制定し、自らを規律し公共の利益の実現に努めています。

(参考 日本土地家屋調査士会連合会HP)

旧山陽道ロータリー親子ウォーク』

山 田 喜 広

1.日 時 平成23年11月20日(日) 8時30分~15時

2.場 所 岡山駅西口から吉備津神社までの約8km

天気予報はくもり・雨でしたが、当日は天候に恵まれ、とても温かく、ウォーキング日和となりました。

現在の奉還町商店街通りは、646年1月の大化の改新の詔によって交付された班田収受の法を行うため、農地を碁盤の目のように区画する条里制が整備され、その中でも、特に基準となった重要な線の跡と考えられているようです。明治初期に失職した武士が奉還金を元に商売を始めたところとされています。

吉備津神社は、「延喜式」「神名帳」に載せる明神大社で、吉備津彦命を祀る備中国の一宮であり、山陽道有数の古社の1つであるとされています。1351年火災にあって焼失しましたが、1425年に再建されました。本殿と拝殿は、国宝に指定され、南隋神門、北随神門、御釜殿は国の重要文化財に、本殿と御釜殿等とを結ぶ総延長398メートルの回廊は、県の重要文化財に指定されているそうです。

奉還町商店街から国神社、三門公園、北向八幡宮を通り吉備津神社まで親子で1日、歴史や文化を学びなが ら楽しくウォーキングが出来ました。



IDMに参加して

親睦活動委員会 日 笠 常

11月21日午後6時半より、本年度第二回目のIDMが済生会病院1階のレストラン「カラビーナ」で行われました。最初に川西R情報委員長が「IDM とはロータリークラブの中で特に定義されていませんが、皆さん美味しいワインを飲んで楽しみ、親睦を深めましょう」と挨拶をされました。

会場には赤ワインの樽が用意されています。グラスに顔を近づけた

瞬間、芳醇な香りがします。一口飲んでみると、やはり500円の安物ワインとは違い、味が複雑かつ飲みやすくて美味しいのです。料理もワインに合うように重たくもなく、軽くもなく、食が進んでいきます。

だんだんと酔いが回ってくるにつれて会話も弾みます。備中高松城水攻めの話などであっという間に2時間が 過ぎてしまい、藤岡会長の閉めの言葉でお開きになりました。また、ご本人はお飲みにならない山田会員には多々 お手間をかけました。厚く、感謝申し上げます。

例会情報

本日のメニュー (11月28日(ヘルシーメニュー))

百合根のスープ 鰆と帆立貝柱のポワレ 黒米のリゾットと昆布のコンソメドゥーブル 季節のサラダ コーヒー

次回のメニュー(12月5日)

かぼちゃのヴルーテ ブラックタピオカと大山ベーコンのクリスティヤン 牛フィレ肉のポワレ オリーブとバジル風味のサバイヨン アンショアのエッセンス ミックスグリーンサラダ シェフ特製デザート コーヒー ホテル特製パンとバター